

第152回教育研究評議会議事要録

1 日 時 平成28年4月28日(木) 13:31～15:36

2 場 所 事務局第1会議室

3 議 事

(1) 長崎大学学長選考会議委員の選出について

議長から、教育研究評議会において選出された長崎大学学長選考会議委員について、平成28年3月末で評議員の任期が満了したことにより1名の委員が欠員となったので、投票により後任の委員を選出する旨の提案があり、審議の結果、異議なく了承された。

次いで、総務企画課長から資料1に基づき、投票方法について説明が行われ、投票の結果、藤木評議員(教育学部長)を長崎大学学長選考会議規則第3条第1項第2号委員として選出した。

(2) 部局長の運営方針表明について

藤木教育学部長から、資料2に基づき、教育学部の運営方針について表明があった。

(3) 第3期中期計画の達成に向けた新たな部局等の対応について

理事(財務担当)から、資料3に基づき、第3期中期目標・中期計画における全学的達成指標等に対する各部局等の達成状況評価を行うこと、また、センター等のミッションの再定義を行うことについて説明があり、審議の結果、今後、具体的な内容を検討していくことで了承された。

(4) 安全保障技術研究推進制度への本学の対応について

理事(研究担当)から、資料4に基づき、平成28年度安全保障技術研究推進制度への本学の対応について説明があり、審議の結果、異議なく了承された。

(5) 長崎大学名誉教授の選考について

学長から、本年3月に退職した本学教授のうち、関係各部局等の運営会議の議を経て上申のあった13名について、本評議会での名誉教授の選考を行う旨の説明があった。

次いで、各部局等の長から、資料5に基づき、推薦理由等の説明があり、審議の結果、上申のあった13名に対し名誉教授の称号を授与することが了承された。

(6) 学生の懲戒処分について

(学生の個人情報を含む審議事項であるため非公開)

(7) 長崎大学の喫緊の課題について

学長から、資料7に基づき、本学の喫緊の課題と認識している事項の提示とともに、今後における検討体制、検討スケジュール等について説明があった。

なお、本件については、執行部を中心に審議した上で、適宜当該会議でも継続審議し、詳細をつめていく旨の説明があった。

4 報告事項

(1) 大学教員の勤勉手当における勤務成績優秀者等の選考の取扱いについての一部改正について

学長から、資料8に基づき、「大学教員の勤勉手当における勤務成績優秀者等の選考の取扱いについて（平成21年12月15日学長裁定）」の一部改正について説明があり、併せて平成28年6月期の勤務成績優秀者等の選考は、改正後の取扱いに基づき選考することの報告があった。

(2) 平成28年度科学研究費助成事業（科研費）の内定状況について

理事（研究担当）から、資料9に基づき、平成28年度科学研究費助成事業（科研費）の内定状況について、種目別及び部局別の内定件数等の報告があった。

(3) 平成27年度の国家試験合格状況について

理事（教学担当）から、資料10に基づき、平成27年度の国家試験合格状況について報告があった。

(4) 平成28年熊本地震への対応について

学長から、資料11に基づき、平成28年熊本地震への本学の対応について報告があり、情報の集約化及び中長期的な支援について協力依頼があった。

次いで、理事（教学担当）から被災した学生に係る授業料の取扱いについても検討を行うこと、また、本件については、学生支援課に相談いただきたい旨の補足説明があった。

以上